

# アップグレードガイド (ストアフロントご利用者様向け/概要編)

～デジサート スストアフロントから  
CertCentral への移行について～

最終更新日：2020年 9月 28日



## はじめに

平素は弊社サービスに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、SSL/TLS証明書のマーケットリーダーとして、お客様のニーズを取り込みながら、常に新しい価値を提供してゆくことを心がけています。この取り組みの一環として、これまで長くご利用いただいた「デジサート ストアフロント」に代わり、証明書を効率的に管理するための多様な新機能を追加した新しいプラットフォーム「CertCentral®」の開発を進めてまいりました。

当文書は従来「デジサート ストアフロント」において証明書を申請・取得いただいていたお客様を対象として、CertCentral へのご移行をいただく手順をご紹介しますものとなります。

- ・ **「ストアフロントご利用者様向け アップグレードガイド(概要編)」**  
--- 「CertCentral」のご紹介、ご移行手続きの概要をまとめた文書
- ・ **「ストアフロントご利用者様向け アップグレードガイド(詳細編)」**  
--- CertCentralのご利用方法、ご移行手続き(データ移行)の手順書、  
ならびにまた移行に関連するFAQ、TIPSおよび参考文書をまとめた文書




当文書はこちらの  
「概要編」です

CertCentral をご活用いただくことでお客様の証明書管理の効率化に寄与したいと考えております。何卒ご理解の上、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。




デジサート一同

# CertCentralで新しく出来るようになること

## Simplification

-  使いやすさを追求
-  モダンなインターフェース
-  証明書を最適な形式で入手




## Customization

-  10種類以上の言語に対応
-  サブアカウント管理機能
-  柔軟なアカウント設定




## Innovation

-  CTログモニタリング  
(グローバル・サーバID バンドル機能)
-  EU PSD2への準拠
-  SXG (Signed HTTP Exchange)  
(Google AMPにおけるURL表示の改善)



## Additional Security

-  SAMLシングルサインオン対応
-  OTPを用いた多要素認証対応
-  パスワード強化オプション

## Automation




-  証明書インストールの自動化
-  拡張されたRESTful API
-  ACME対応

## Compliance

-  業界をリードする  
コンプライアンスポリシー
- ☆☆☆☆☆ 統合的な認証プロセスとサポート
-  アカウント別 追加承認オプション

# アップグレードの手順

# アップグレードのスケジュール および 「3つのステップ」

	誰が (主に)	何を	いつ (目安/例)
<b>STEP 1</b>	 お客様	事前準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>- CertCentralの新機能をご確認ください</li> <li>- 本ガイド(ならびに別途ご案内する「アップグレードガイド(詳細編)」)をお読みください。</li> <li>- STEP 3.を実施いただくスケジュールを策定ください</li> </ul>	<b>～ 9月25日(金)</b>
<b>STEP 2</b>	 デジサート	リリース <ul style="list-style-type: none"> <li>- 当社にて以下の機能をリリースします               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CertCentralのアカウント開設</li> <li>・ ストアフロントからCertCentralへの証明書データ移行ツール</li> </ul> </li> </ul>	<b>9月26日(土) ～27日(日)</b> ※ 週末での臨時メンテナンスを予定しております。 <b>9月25日 20時 ～ 9月28日 9時30分</b>
<b>STEP 3</b>	 お客様	アップグレード <ul style="list-style-type: none"> <li>- ストアフロントにログイン後「<b>今すぐアップグレード</b>」ボタンを押下ください                ※ 「今すぐアップグレード」ボタンをご確認・押下いただくにはストアフロントにログインいただくユーザーIDが必要です</li> <li>- CertCentralのアカウント開設・設定作業</li> <li>- 移行された証明書データをご確認ください。</li> <li>- <b>CertCentralでの本番運用(更新申請など)を開始</b>ください</li> </ul>	<b>9月28日(月)～ 11月30日(月)</b>

移行完了

# STEP 1. 事前準備 ～ CertCentralの新機能をご確認ください

## STEP 1

### ・ CertCentralの新しい機能を発見してみましょう



#### 統合されたプラットフォーム

機能を統合し、シンプルに、使いやすさを追求した証明書管理コンソールです

CertCentralの機能を確認してみましょう

詳細は[こちら](#)



#### ユーザーの確認

「アップグレード」を実施いただくにはストアフロントへのログインユーザーIDが必要です

アップグレード後CertCentralでは複数のユーザでアカウントの情報を共有・証明書を管理いただけます



#### カスタマイズ

より自由に製品をご利用いただけるよう製品オプションを拡張してご提供します

CertCentralでの取り扱い製品、新旧製品の違いをご確認ください

## STEP 3. アップグレード ～ 一連の作業は直観的なボタン操作で完結 ～

### STEP 3

- ・「アップグレードボタン」から始まる直観的なボタン操作で CertCentral アカウント開設までを数分で完結いただけます

※1 証明書データ移行の対象プラットフォームは「デジサートストアフロント」です

※2 データ移行はアカウント作成後自動的に開始します。通常数時間で完了しますが、混み合っている場合など最大48時間がかかりますのでご了承ください。

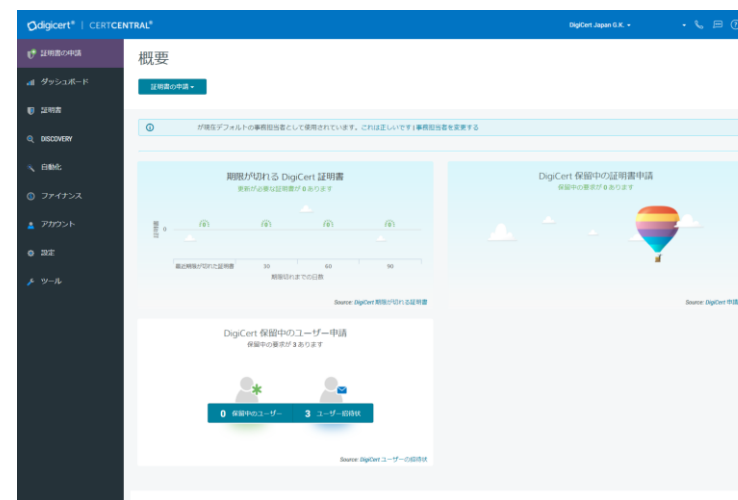
※3 詳細な条件は次ページをご参照ください

現行【ストアフロント】

新【CertCentral】



有効な証明書データ



- ・「STEP 3. アップグレード」の準備が整ったタイミングで、お客様のストアフロントのアカウントのトップ画面に「今すぐアップグレード」ボタンが表示されます。

■アップグレードの手順詳細は「詳細編」をご参照ください■

- ・ガイドに沿ってCertCentralのアカウントを開設ください
- ・ガイドに沿ってアカウント開設いただくことで、ストアフロントのデータを自動的にインポートします
- ・アカウント開設後は証明書情報のインポート完了までの間各種アカウントの設定、ユーザの登録など先行して作業いただけます

## STEP 3. 証明書データ移行 ～ データ移行の条件

## ■ データ移行の条件

		対象／対象外	概要
証明書	SSL/TLSサーバ証明書 コードサイニング証明書	対象に含みます (有効期間内の証明書)	お客様の「デジサートストアフロント」アカウントにおいて有効期間内にある証明書を1枚以上お持ちの場合、移行先のお客様のCertCentralのアカウントに対して、対象の証明書データを移行します。データ移行時点で「申請済み、未発行」の証明書情報は、発行完了後に自動的に移行されます。  ※ご注意ください：「有効期間切れ」、「失効(Revoked)」、「無効(Deactivated)」状態の証明書は移行対象外となります。これらの証明書を含む履歴データの保管が必要な場合は、ストアフロントのレポート機能などを活用し、事前に必要なデータをダウンロードいただけますようお願いいたします
	セキュア・メールID	対象外	ご利用のお客様には別途ご案内いたします。
その他	ユーザー情報	対象外	CertCentralでは複数のユーザーで管理いただけるようユーザ管理(追加、権限設定)機能をご提供しております。CertCentralの「アカウント」→「ユーザー」メニューよりお客様にて追加ください。
	購入履歴・申請保存データ	対象外	過去のご申請履歴、および申請に伴う請求書、納品書等購入履歴は、インポートの対象外です。事前に必要なデータをダウンロードいただけますようお願いいたします。



## STEP 3. ご利用中の製品、およびCertCentralアップグレード後の製品名称

デジサート(旧シマンテック) ストアフロントをご利用のお客様の場合

デジサート ストアフロント		CertCentral 日本語製品名称	英語製品名称	備考
グローバル・サーバID EV	→	グローバル・サーバID EV	Secure Site Pro SSL EV	*マルチドメインはオプションとしてご提供いたします
グローバル・サーバID	→	グローバル・サーバID	Secure Site Pro SSL	*マルチドメイン、ワイルドカードはオプションとしてご提供いたします
グローバル・サーバID ワイルドカード	→			
セキュア・サーバID EV	→	セキュア・サーバID EV	Secure Site EV	*マルチドメインはオプションとしてご提供いたします
セキュア・サーバID	→	セキュア・サーバID	Secure Site OV	*マルチドメイン、ワイルドカードはオプションとしてご提供いたします
セキュア・サーバID ワイルドカード				
コードサイニング証明書 for Microsoft Authenticode	→	コードサイニング証明書	CodeSigning	*従来のコードサイニング証明書製品群は、CertCentralでは単一の製品として取り扱います
コードサイニング証明書 for Java				
コードサイニング証明書 for Microsoft Office and VBA				
コードサイニング証明書 for Adobe Air				
コードサイニング証明書 for ドキュメントサイニング				
EVコードサイニング証明書	→	EVコードサイニング証明書	EV CodeSigning	

※1: 当資料作成日時点ではCertCentral の画面表示ならびにレポート類への記載は (ユーザーの言語設定に関わらず) 全て英語名称でのみ表示されます。ご不便をおかけしますがご理解・ご了承ください。

## STEP 3. 運用開始 ～ 2020/8/31以降、ストアフロントは「参照のみ」 ～

## STEP 3

- ・アップグレード後、一定期間<sup>(※1)</sup> ストアフロントを並行して運用(参照のみ)いただけます。
- ・アップグレード時点で未発行の証明書データは、発行後に**自動的に**CertCentral側に反映されます (※2、※3)。

※1 ストアフロントの並行運用期間は、11月30日までを予定しております。確定次第ご案内いたします。

※2 初回アップグレードを指示した時点で対象となる発行済み有効な証明書の**全量**をインポートします。これ以降にストアフロントで発行された証明書は、CertCentralに**自動的に**データ連携されますが、反映には最大48時間の時間がかかる場合がございます。予めご理解・ご了承ください。

※3 「CertCentral」側で追加・変更した内容は「ストアフロント」には反映されません。

## ストアフロント機能 ～2020/9/25

- ・証明書の新規/更新/乗換等申請
- ・証明書の再発行申請・失効申請
- ・技術担当者情報の修正
- ・パスワード変更
- ・申請履歴の検索、詳細表示
- ・レポート ダウンロード機能
- ・請求書関連操作
- ・証明書の再送

## ストアフロント機能 2020/9/28～11/30

- ・証明書の新規/更新/乗換等申請
- ・証明書の再発行申請・失効申請
- ・技術担当者情報の修正
- ・パスワード変更
- ・申請履歴の検索、詳細表示
- ・レポート ダウンロード機能
- ・請求書関連操作
- ・証明書の再送

## 今すぐマイグレーションを始めましょう

- NEXT STEP – デジサートにてSTEP 2. 弊社のシステムリリース準備を進めるとともに、お客様に向けたSTEP 3. アップグレードの手順詳細のご案内準備を進めます。
- 「**ご利用者様向け アップグレードガイド(詳細編)**」をご参照ください。
- 各種資料は下記の弊社ウェブサイトにも順次ご案内してまいります。
  - CertCentral 利用者様のアップグレード  
<https://www.digicert.co.jp/storefront/certcentral/>

# よくあるご質問 - 概要編

## よくあるご質問(FAQ) – 概要編 (1/2)

#	カテゴリ	Q	A	備考
1	サービス仕様 (価格)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CertCentralへの移行に伴って、各証明書製品の標準価格やパートナー提供価格は変わりますか？</li> </ul>	原則として変更はありませんが、一部製品のオプション(マルチドメイン、ワイルドカード)の価格が変更となる場合があります。詳しくは営業担当までお問合せください。	
2	サービス仕様 (ラインアップ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CertCentralではワイルドカード専用製品は無くなるのですか？</li> <li>• 代替手段、代替製品はありますか？</li> </ul>	<p>はい、以下の製品はCertCentral移行に伴い「単体製品」としての取り扱いを終了いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• デジサート グローバル・サーバID ワイルドカード</li> <li>• デジサート セキュア・サーバID ワイルドカード</li> </ul> <p>CertCentralでは証明書の有償オプションとして同等の機能をご提供いたします。詳しくは別途ご提供する弊社からのレター、申請マニュアルやオペレーションマニュアル等をご確認ください。</p>	
3	サービス仕様 (オプション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CertCentralでは証明書のSANs(サブジェクト別名)に無償でサイト名を付与できる機能は無くなるのですか？</li> </ul> <p>例：Subject CN = www.example.com の場合 →無償で追加登録できるSAN：example.com</p>	<p>以下の条件を満たすSANsを証明書申請時の入力項目として指定いただいた場合、CertCentralでも継続して無償でご提供します。(CertCentralではメインFQDNの条件に応じて無償提供分の追加SANsを「自動的に付与」することはありませんので、ご注意ください)。</p> <p>◆無償追加SANs適用条件：メインFQDNが「www.」から始まる場合は「メインFQDNの左端から『www.』を除いたFQDN」を、「www.」以外の文字列から始まる場合は「メインFQDNの左端に『www.』を付加したFQDN」を、それぞれ無償(追加費用なし)でSubject Alternative Namesに追加することが可能。</p>	

## よくあるご質問(FAQ) – 概要編 (2/2)

#	カテゴリ	Q	A	備考
4	サービス仕様 (有効期間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CertCentralでの「更新」条件を教えてください</li> <li>・ CertCentralでも異なるアカウントで管理されている証明書(自身のアカウントでは管理していない証明書)を「更新」(通称「第三者更新」)することは可能ですか？</li> </ul>	<p>CertCentralでの「更新」申請は、ご利用アカウント内で管理する証明書に対して証明書を更新する機能を指します。</p> <p>旧ストアフロントにおける「第三者更新」に相当する、異なるアカウントで管理されている証明書を更新する機能のご提供はございません。</p> <p>尚、証明書の最大有効日数には上限がありますのでご注意ください。</p>	
5	サービス仕様 (オプション)	CertCentralへのアップグレードによってウェブサイトに表示しているシールが使いえなくなるなどの影響はありますか？	<p>旧シールスクリプト(例えば旧シマンテック社のウェブサイト(※1)で生成したシールスクリプト)を用いて掲載されているシールは、CertCentralアップグレード以前の旧プラットフォームで該当のウェブサイト(FQDN)に対して発行した証明書が有効期限を迎えるまでは継続して表示されます。</p> <p>(CertCentralへのアップグレード時点で表示されなくなることはございません)</p>	
6	サービス仕様 (オプション)	CertCentralへのアップグレード後に証明書を更新した後も、継続してシールを使い続けるためにはどうすればよいですか？	<p>継続してシールをご利用いただくためには、CertCentralで該当のウェブサイトに対する証明書を申請・発行いただいた後に、CertCentral上の「サイトシール」機能を用いて新しいシールスクリプトを生成いただき、お客様のウェブページ上のスクリプトを更新していただけますようお願いいたします。CertCentral上の「サイトシール」機能については簡易マニュアルをご参照ください。</p>	

## よくあるご質問(FAQ) – 概要編 (3/3)

#	カテゴリ	Q	A	備考
8	サービス仕様 (データ移行)	デジサートのサーバIDとコードサイニング証明書を両方利用しています。アップグレードは各々のログイン後のページで行えばよいでしょうか。	いいえ、デジサート ストアフロント (サーバIDログイン後の画面、またはコードサイニング証明書のログイン後の画面から) 1度だけ実施いただければ完了です。 同じユーザアカウントに登録されているデジサート サーバIDと、コードサイニング証明書のデータをひとつのCertCentralのアカウントにデータ移行します。	
9	サービス仕様 (アップグレード)	複数のアカウントを所有しています 統合できますか?  デジサート ストアフロント (サーバID) デジサート ストアフロント (コードサイニング証明書)	条件により、統合できる場合と、できない場合がございます。  【統合できるケース】 ・同じユーザIDの場合 ストアフロント (サーバID)とストアフロント (コードサイニング証明書) 自動的にひとつのアカウントにデータを移行します  ・同一ブランドの異なるユーザIDの場合 CertCentralへアップグレードする際に、統合先となるCertCentralにログインすることでデータを一つのアカウントに移行することができます  【統合できないケース】 ・異なるブランドのアカウントの場合 ジオトラスト ストアフロントのデータを、デジサート ストアフロントからアップグレードしたCertCentralアカウントに統合することはできません (デジサート⇒ジオトラストも同様に不可)	